



新年、明けましておめでとうございます。
2025年、令和7年、巳年の始まりです。
本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



「新年明けましておめでとうございます。」

2025年、令和7年、へびである「巳年」の幕開けです。

特に今年の「巳年」は、60年に一度回ってくると言われる十干十二支（じっかんじゅうにし）の数え方からすると「乙巳(きのと・み)」と言います。

そして、この年はどのような年になるのかということ調べてみると、次のよう
ありました。

これまでの努力や準備が実を結び始める時期を示唆している。年内には、早い人では具体的な成果が現れ始め、中には大きな結果を手にする人もいるでしょう。しかし、すべての人が同じペースで結果を得られるわけではありません。成長の速度は人それぞれであり、中には時間がかかる人もいます。そのため、2025年は辛抱強さが試される年にもなります。すぐに結果が出なくても、焦らず粘り強く取り組む姿勢が重要です。自分のペースを保ちながら着実に前進することで、最終的には望む結果に近づくことができます、ということ。努力が報われる、一年にしていきたいですね。

それでは次に、具体的にこの3学期について触れます。

この3学期は、言うまでもなく、各学年の最後を締めくくる学期です。

1学期、2学期と、それぞれに積み上げてきたことを糧として3月には、「この学校で、このクラスで一年間過ごすことができよかった」と真に思えるような学期となるように、また、4月から始まる令和7年度にしっかりとした新たな一歩が踏み出せるような期間にしてほしいと願っています。

そのためにも、まずは、「**本気の取組**」への歩みは止めないで行きたいと考えています。

3年生はいよいよ受験（検）本番を迎えます。

不安や緊張でとても苦しい時ですが、人生最初の大きな壁をみんなで支え合って乗り越えていってください。

1、2年生も来年、再来年は自分たちの順番です。頑張っている3年生の姿をしっかりと見ながら、応援して
いてほしいと思います。どうぞよろしくお願ひします。

次に、この3学期を充実した学期にするために、皆さんにこだわってほしいことを三つ示します。

一つ目は、「目標をもって動く」ということです。

「一年の計は元旦にあり」と言います。世の中で夢や目標をもたずに成功した人はいません。

夢や目標は自分自身の進む方向を決めるものです。人は、ストレスにならない程度の緊張感を乗り越えながら成長していくものです。ただ何となく学校生活を送るのではなく、その場、その時に「何をすべきか、何が
できるのか」を常に想像し、考えながら動くことが大事です。

自分自身に適度のプレッシャーを感じながら学校生活を送ってほしいと願っています。

3年生は進路実現という壁にぶつかって自分の将来について、嫌でも考えざるを得ない状況ですが、1、2
年生はどうでしょうか。今年1年でこれを達成するという具体的な目標を立ててそれに向かって動いてみてく
ださい。

二つ目は、「出会えて良かった」と思えるような人間関係を創ってほしい、ということ。

自分と周りの人との関係をどうぞ見つめ直してみてください。まずは、自分が出会えてよかったと思われる
人間かどうか大切です。そのためにこの3学期にこだわってほしいのは「ありがとう」という言葉です。

自分から進んで人のためになることをして「ありがとう」と感謝の言葉を掛けてもらうことを1日1回実行
してみてください。

「ありがとう」は日本語の中で一番美しい言葉であり、幸運を呼び込む素敵な言葉だと、私は思っています。

この感謝の言葉「ありがとう」がきっと出会えて良かったという人間関係を創ってくれるはずですよ。

三つ目は、「感動・感謝の卒業式」をみんなで作る、ということ。

卒業式は卒業していく3年生だけのものではありません。学校の1年のまとめとしての大切な行事です。

3年生はもちろんですが、1、2年生も心から感動できるような日本一の卒業式を目指しましょう。

できれば、新しく完成した体育館で、全校生徒がそろっての卒業式を実施したいと切に願っています。

私は素晴らしい卒業式ができる学校こそが素晴らしい学校だと思っています。素晴らしい卒業式で3年生を
送り出しましょう。

最後に、1月は「行く月」、2月は「逃げる月」、3月は「去る月」と言われるように、3学期は期間が短
く感じます。まさに、あっという間です。どうか、新年にあたり、新たに掲げた目標や決意を忘れることなく、
「チーム西大村」、みんなで力を合わせて頑張りましょう。とは言っても、人生を歩くスピードは人それぞれ
です。周りのスピードについて行けない人もいます。途中で、困難や苦難に立ち止まりそうになる人も
います。そういう時は、「助けて」と声をあげることも大切です。この「助けて」も頭や心の片隅に置
いておいてくださいね。それでは、この3学期もどうぞよろしくお願ひします。

(3学期始業式の話より)

学校代表の仲間の振り返りや新たな目標から学びましょう

2学期を振り返って

2年3組



2学期は、1学期よりも行事が多く、勉強の内容も難しくなり、毎日忙しかったですが、その分たくさん成長できたと思います。

学校行事では、合唱コンクールが印象的でした。私は文化委員として学級に呼びかけや準備を手伝いましたが、最初はクラスの団結力が無く、練習ができない日が多くありました。やる気がない人がいると雰囲気が悪くなり、このままで本番を迎えられるのか不安でしたが、実行委員やリーダーと話し合いながら進めていくうちに、少しずつ団結し、本番では練習どおりの歌を披露できました。賞はとれませんでしたでしたが、全員で力を合わせた達成感がありました。学年全体でも2学期は行事が多く、合唱コンクールや修学旅行を通して、学年全体が一体感をもつことができたと思います。勉強では、英語の勉強が特に大変でした。新しく過去分詞系が加わり、覚える単語や文法が増えて分からなかったけれど、何度も書いて覚えたり、友達に質問したりして、解けるようになりました。その結果、期末テストでは1学期よりも良い点数をとることができ、特にリスニングの点数が上がったことが嬉しかったです。

2学期は、全体的に難しい単元だったけど、新たな取組としてタブレットに勉強時間を書くことによって目標達成したかどうか分かりやすく、学年全体で見ても全体的に点数の下がり具合が少なかったと思います。

生活面では、毎朝のあいさつ運動を頑張りました。朝から大きな声で「おはようございます」とあいさつをすることで自分もスッキリした気分になり、1日をいい気持ちでスタートできました。そのおかげで授業にも集中しやすくなり、より充実した学校生活を送ることができたと思います。2学期を振り返ると大変なことも多かったですが、全てが大切な経験でした。

3学期は、3年生の「0学期」と言われる重要な時期です。来年の受験に向けて、この冬休みからしっかりと準備を始めていきたいです。

3学期の目標

1年2組

私は、4月から中学生となり、学習面や生活面、部活動などに一生懸命取り組み、さらに成長できるように目標を立てて中学校生活をスタートさせました。

しかし、1・2学期まで、目標を立てて頑張ろうとしていてもなかなか最後まで継続できなかつたり、コツコツ努力することができなかつたりしました。そこで3学期は、何事にも最後まで一生懸命取り組んでいくことを目標に生活していきます。

私たちの学級は、明るく元気な人が多いので、とても過ごしやすいです。その反面、授業中の私語が多く、集中して授業に取り組めていませんでした。そのため、教科によっては注意を受けたり、課題を期限までに提出できなかつたりしました。また、期末テストでは、平均点が低かったです。

これらの反省を活かし、3学期は授業と休み時間のメリハリを付けられるよう、呼びかけを行うなど、積極的に行動し、みんなを巻き込みながら、さらにレベルアップできるように行動していきます。

次に学年全体についてです。1年生は、元気で明るく、行事などにも一生懸命取り組める学年です。しかし、あいさつや返事などでは、声が小さかったり、あいさつをしなかつたりといった課題がありました。このことから3学期は、みんながあいさつや返事などの当たり前のことを当たり前に行える、そんな学年にしていきたいです。これを達成するために、まずは私自身が恥ずかしがらずにあいさつや返事を行い、周りのお手本になれるよう行動していきます。

そしてみんなと一緒に、授業と休み時間のメリハリをつけて雰囲気づくりをすること、自分からあいさつや返事をするなどの2つに力を入れて取り組み、よい3学期にしていきたいです。

3学期が終わると、中堅学年である2年生になり、後輩もできます。頼ってもらえる先輩になれるように3学期を2年生の0学期と思い、頼れる先輩方をお手本にしながら、自ら考え、行動できるように生活していきます。



～～校長の独り言～～

今日から第3学期が始まる。いつものように、朝から地域へ出かけた。2学期末までそうしたように、気合を入れてポロシャツにベスト姿で外に出た。やはり寒さが堪えたが、「負けるもんか」という気持ちになれた。あっちの横断歩道、こっちの横断歩道には、2学期末と同じように安全見守りの方々の姿がある。本当にありがたい。お互いに笑顔で新年のあいさつを交わすことに幸せを感じた。たくさんの生徒にも会った。笑顔のあいさつ、恥ずかしそうなあいさつ、さまざまな反応があった。しかし、何となく元気がないようにも感じた。昨日まで、家族団らんの中にいたのだから登校には抵抗があったのだろうな。裏門から学校に戻ると、あいさつ運動の生徒たちの元気な声が響いていた。そんな中、一人の1年生男子生徒が立ち止まって、私に「明けましておめでとうございます。今年もよろしく願います。」とあいさつしてくれた。一気に私の心は温かくなった。こんなことが広がってくれたらいいな。校舎に入ると、賑やかな声とたくさんの笑顔と出会うことができた。やっぱり学校っていいな。素敵な生徒たちだと心から思った。3学期もがんばるぞ!!